

審議会等の名称	令和2年度第2回阿見町文化芸術振興審議会
開催日時	令和3年3月23日(火) 午後3時30分から午後4時30分
開催場所	阿見町中央公民館 1階 多目的室
公開・非公開の別	公開 ※傍聴者なし
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 審議事項 文化芸術振興に係る進行管理について 4. 閉会
審議内容	
事務局	<p>それでは定刻となりましたので、ただいまより令和2年度第2回阿見町文化芸術振興審議会を開催いたします。阿見町審議会等の会議の公開に関する規定により傍聴者を募集しましたところ、申し込みはございませんでしたので、皆様にご報告させていただきます。</p>
事務局	<p>教育長よりごあいさつをいただきたいと思います。教育長、宜しく願いいたします。</p>
教育長	<p>皆さんこんにちは。何かとご多用の中、第2回阿見町文化芸術振興審議会にご参集いただき誠にありがとうございます。前回もお話をさせていただきましたが、文化芸術は、演劇や音楽、歴史的建造物や伝統芸能などの文化財だけではなく、近所の方と話をしたり、子供たちが公園などで遊んだりすること、普段の何気ない生活、暮らしそのものが大切な文化だと感じています。しかし、その文化が昨今の新型コロナウイルス感染症によって薄れてきてしまっております。本日もご出席いただいております皆様には、この豊かに暮らせる文化の薫り高い阿見町を実現するためにご尽力を賜り、深く御礼を申し上げます。本日の会議では、阿見町文化芸術振興審議会委員の皆様より、阿見町文化芸術振興基本方針進行管理につきまして令和2年度実績から2次評価をいただくことが主な内容となります。本日も換気や消毒、マスクの着用など皆様方にも協力をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の対策としてさらに会議時間の短縮等も含めましてご協力をいただきながら、それぞれの専門分野のお立場からご審議をいただきたく存じます。今後も地域全体の文化力を高め、活力と魅力あふれ阿見町の実現を目指すため、委員の皆様のお力添えをいただきながら進めていきたいと存じます。何卒、よろしくお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>続きまして、本日の審議に入らせていただきます。本日は、新型コロナウイルス感染症予防のため会議の時間を短縮して行いたいと考えております。それでは、議事の進行につきましては、阿見町文化芸術振興基本条例第14条第1項の規定に基づきまして、会長に議長をお願いいたします。</p>

議長	これより議事に入らせていただきます。このような社会情勢の中で大変心を痛めたのではないかと推察いたします。本日も短い会議時間の中で皆様から忌憚のないご意見をいただき、来年に繋げられればと思います。皆様方には事務局へ事前に評価一覧表を送っていただきました。この評価一覧表や事務局で用意していただいた資料などをもとにして、1～10の項目について評価をしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。それではまず、第1項「町民の文化芸術に対する意識の高揚に関すること」から進めていきます。事務局より説明をお願いします。
事務局	(第1項「町民の文化芸術に対する意識の高揚に関すること」について説明)
議長	お手元にある皆様からの評価一覧表や具体的な施策の実施状況の資料も参考になりますので、どのようなことを実施したかよくご覧ください。それらの資料を見て、この第1項目についての2次評価はいかがいたしましょうか。評価といっても、例年通り行事を行い、町民も参加をしたということがあれば評価できますが、中には全く実施できなかったものもありますので、評価をすること自体難しいとは思いますが、実施できた事業に対して評価をしていくしかないと思うのですがいかがでしょうか。
委員	中央公民館のすぐ近くに住んでいますが、ここで何を行っているか全く分かりません。私分からないということは、近所の方も全然分からないと思います。どのように地域の人にお知らせをしているのか伺いたいです。
事務局	今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、公民館が開館している時期が例年よりも短く、広報あみの掲載も1ヶ月以上前から原稿の確認等を行うため、タイミング的なもので上手くいかず、効果的な広報活動ができませんでした。その中でもあみメールを使っただけの広報活動はさせていただいておりました。
議長	なかなか苦しい状況であったかと思えます。
委員	私は、事前の評価ですべて「評価できず」と記入をしました。事務局は、自分達が計画したものを行ったというだけでB評価をつけるのは、甘いような気がします。コロナの中でそれぞれが工夫をしてできたと思うので、もっと厳しめに評価をしてもいいと思います。もっと努力をして計画以外のものも行ってほしかったです。そのため、全体的に「評価できず」とさせていただきました。
委員	今年は、端から見ているとお気毒だと思います。公民館は閉まっている、行事はできない等、お気毒だとは思いますがもう少し考えて努力することができたのではないかと私も思います。私は、辛口に評価をCばかりにしてしまいました。
議長	そうすると、それは項目全てに当てはまることですよ。項目ごとに細分化して考えていけないといけませんね。

委員	自分が関係しているものについてはよくわかります。評価もできます。自分が分からないもの関係ないもの知らないものに対して評価することは無理があると思います。それについては以前から話をしていることです。
委員	委員によっては、評価一覧表に詳しく書いてある人もいます。評価をCとしている理由なども写真があるといいなど細かく書いてあります。
委員	今年はやっぱりイベントができなかったですね。そこを評価するのではなく、今後に向かって、コロナが落ち着いた後にどうするのかを考えればいいのかと思います。第1項目の意識の向上については、どうすれば町民が動いて活動できるかを考えていかなければいけないのではないかと思いますがいかがでしょうか。今現在では評価できないですね。
議長	実施できない中でもいくつかは実施できたのですよね。できたものを評価して次に繋げる付帯意見ならいいのですが。未来に向けて今年は苦しいながらも評価をすることが大切かと思います。評価できるものはできるだけ評価していきたいと思います。
委員	でも、今年に関しては評価できないものがあってもいいのではないのでしょうか。できない中でも事務局の皆さんが一生懸命行ったのだから、「評価できない」ではなく、「評価しなくてよい」で、いいのではないのでしょうか。
議長	今は第1項目についてやっていますが、この話は1～10項目で当てはまることですか。
委員	そうです。評価してほしいと言われて正直苦しかったです。行っていないものに対しては評価ができないではないですか。評価しなければいけないと思い、無理矢理に評価をしたら、Cばかりの評価になってしまいました。今年は、特別な事態のため評価をしないでもいいのではないのでしょうか。
議長	それでは、まだ1項目ですが、項目ごとに「評価をしない」であったり、実施できているものが多い項目については評価をしていったりという方法はいかがでしょうか。評価しない項目があってもいいですか。これまで文化芸術振興審議会で評価しないことはありましたか。
事務局	いいえ、これまでに評価しないということはありませんでした。新型コロナウイルス感染症予防ということで公民館を休館したり、各種催し物が中止になったりすること自体が初めてのことです。
議長	それでは、やはり項目によっては評価をしないものと実際に行っているから評価するものに分かれてしまっても致し方ないですね。

委員	「評価しない」という言葉がよくないと思います。全く行っていないのではないし、0ではないので、「評価しない」というよりは「評価できない」と考えた方がよいと思います。
事務局	事業を行ったものの中でどのような効果があったかを評価していただければと思います。項目の中にはいくつか事業をした内容について話ができるものもありますので、そのようなところを見ていただければと思います。
委員	それでは、表にも載っていますが、基本方針の中で取り組めたものと取り組めなかったものについて私から説明をさせていただきます。(事業の実施状況についての説明)
議長	今の説明や具体的な施策の実施状況の資料にも書いてあるとおり、全く実施できなかったのではなく、いくつかの事業については行えるものについては実際に行っているのですよね。事務局でまとめていただいた実施状況の資料が大きな基準になるかと思えます。それに加えて皆様方に書いていただいた事前評価表も使用し、トータル的に「評価できる」「評価できない」を見ていきたいと思えます。
委員	資料を細かく見てみると、担当などが書いてあってそれぞれに事務局の方で評価が記載されています。実際私たちには、埋蔵文化財のことや文化財の保存活動など見たこともないので、基本的にはそれらに携わっている担当者の方が作った評価をもとに考えていってもいいのではないのでしょうか。
教育長	資料の具体的な施策の実施状況は、評価をするために事務局で用意をしたものですよ。この資料をもとにして事務局がどのようなことができたか説明をしていくのがいいと思いますが。
議長	教育長からも話があったとおり、事務局の方で細かく施策の実施状況をまとめてくれたものがあります。今更、ここが分からないや見ていないと言ってしまうと、意見がまとまりませんので、この資料と皆様方の事前評価一覧表をもとに評価していくのはいかがでしょうか。評価できないものは「コロナウイルス感染症予防のため実施できなかった」と、きちんと記載をすることでいかがでしょうか。教育長どう思いますか。
教育長	そう思います。これを深く考えていたらきりがありません。
委員	このコロナ禍の中で、事業が実施することができたという前向きな事実、できたかできなかったかという点で評価せざるを得ないと思えます。
議長	そうだと思います。よくできた、悪かった、努力が足りないなどそのような問題以前の話で、このコロナ禍の中で生涯学習課や芸能団体たちがよく実施をしてくれた、努力してくれたかを町民の皆さんが分かってくれるかが大切だと思います。話は戻りま

	<p>すが、生涯学習課でまとめてくれた表や皆さんが見たり聞いたりしたことなどをとに評価をしていければと思います。</p>
教育長	<p>事務局からの説明が少し足りないように感じました。実施状況一覧表の「概ね実施した」というものでどのように実施をしたかが大切だと思います。「一部実施した」の項目もどんなことを実施して、どんなことができなかつたのかなど、細かく説明があれば、委員の皆さんも評価ができると思います。事務局の方で、実施状況についてより詳しく説明ができればよいと思います。</p>
議長	<p>今、教育長からもありましたとおり、実施状況の表をもとにしてさらに具体的な説明を事務局の方からしてもらい、評価できるものは評価していく、評価することが難しいものについては抜いていくという方向で順次評価をしていければと思います。</p>
事務局	<p>先ほどの説明で項目1の実施できたもの、できなかったものを説明させていただきましたが、同じような形で項目2以降も説明をしていき、実施状況を加味していただいて評価を決めていただけるとありがたいと思います。</p>
事務局	<p>事務局としては、まずは皆さんの意見を集約していただいて評価をしていただければと思います。先ほどの教育長のお話のとおり事務局の説明が簡潔すぎたと反省をしております。ですので、補足説明をさせていただきます。</p> <p>(実施状況の補足説明)</p>
議長	<p>今現在、5人しか出席をしていないのですが、この5人で評価をしてしまってよいもののでしょうか。出席していない人が、後でこの評価を見ておかしいのではないかとと言われることはないのでしょうか。</p>
事務局	<p>今の5人でという意見につきましては、阿見町文化芸術振興基本条例に決まりがありまして、委員の過半数が出席している会議であれば、決められた内容は決定力をもつとされておりますので、今回は10人中5人の出席で、過半数に達しているため、評価は正当な評価になると思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。それでは、今回出席した人でまとめていきたいと思います。項目の1番から順に評価に入っていきたいと思います。その前に事務局から項目1についての追加説明はありますか。</p>
事務局	<p>これまでに説明をさせていただきました内容で特に間違いございません。</p>
教育長	<p>そのようなことはないのではないですか。例えば、文化芸術振興基金についていつできたのか、どのように活用したのかなど、説明が足りないものがあると思います。まず、完全実施できたものに関して説明をしていただけると評価はしやすいと思います。</p>

事務局	阿見町の文化について担当をしておりますので、私から説明させていただきます。 (阿見町の文化についての説明)
事務局	(基金の設置についての説明)
議長	ここに出ている事実だけで評価をしていかなければならないと思います。事務局でまとめてくれば実施状況報告で評価をしていきたいと思います。何か質問等があればその都度質問をしていき、実績を確かめていく方法でいかがでしょうか。
委員	項目1については、コロナ禍の中で事務局がB評価をしているので、私もB評価でいいと思います。
委員	2つしかやっていないのに、B評価でいいのですか。私はC評価だと思います。評価をしない方がいいと思いますが、どうしても評価しなければいけないのであれば、私はC評価をつけます。
委員	しかし、このコロナ禍の中で事務局が頑張ったという評価をしてあげたいと思います。
委員	それを言ってしまったら、全部A評価になってしまうのではないですか。事務局はいろいろ頑張ってくれているのですから。
事務局	第1回の文化芸術振興審議会の際に予定をした主な事業に対して2～3つの評価項目を載せさせていただいており、それに対してのみ事務局の評価をさせていただいております。しかし、委員の皆様にはその項目以外のものも含めて総合的なご意見をいただき、評価をしていただければと思います。
議長	評価をするかしないか、評価をするとすればABCですするというように単純に考えていかなければ、いつまで経っても決まらないと思います。
委員	確かに難しく考えていったらきりがありません。実施したかしなかったかそこだけしか評価できませんよ。
委員	項目1は「町民の意識の高揚」ですよね。コロナ禍の中で意識の高揚なんてできるわけがないではありませんか。ですので、評価をしない方がよいと思います。
議長	行ったか行わなかったかだけで考えるのなら簡単なのですが。実際やっているものに対しては評価をしてあげないとかわいそうですね。
委員	事務局は例年通りに評価をしてほしいのですよね。

事務局	いいえ。先ほど申し上げたとおり、ABC、評価しないのいずれかで結構です。絶対に評価をしなければいけない状況ではございませんので、委員の皆様の合議の中で決めていただければとそれで十分です。
議長	それでは、項目1に対してはどのような評価をしていきましょうか。
委員	みんなで自分の評価のところで手を上げてもらい、それで総合的に判断をしていけばいいのではないですか。
委員	評価せずという言葉はどうかと思うのですが。評価しないではなく、評価できないという風に替えてほしいと思います。
事務局	コロナ禍で実施することが無理であろうということで評価できないとまとまったときには付帯意見として入ってくればよろしいのではないかと考えています。
議長	それでは5人で評価をしていきます。項目1については、B評価の委員が多いのでB評価でよろしいですか。
委員	はい。
議長	それではB評価にします。次に、先に進んでいきます。項目2の「町民の文化芸術に接する機会の拡充に関すること」に関してはいかがですか。
事務局	(実施状況についての説明)
議長	ここでの評価はいかがいたしましょうか。C評価が多いようですので、C評価でよろしいでしょうか。それでは、先に進みます。項目3の「町民の自主的な文化芸術活動に対する支援に関すること」についてはいかがでしょうか。
事務局	(実施状況についての説明)
議長	今、説明がありましたが、ご質問等がありますか。
委員	ITを生かした情報提供とは、何をどのようにしたのですか。
事務局	あみメールとホームページを使って告知をさせていただきました。今年度は、ツイッターを活用することはほとんどありませんでした。
議長	早速評価に移らせていただきますが、C評価が多いので、C評価でよろしいでしょうか。次に項目4の「地域の伝統的な文化芸術の継承及び発展に関すること」について

	事務局からお願いします。
事務局	(実施状況についての説明)
教育長	下村千秋の記念碑の文字が見えなくなっていたのですが。
事務局	図書館の前に設置をさせていただいておりますが、今年度、クリーニング・修繕を行い、文字も見やすくなりました。
議長	評価に移りますが、C評価が多いので、C評価でよろしいでしょうか。それでは次に項目5の「地域の文化財その他の歴史的文化的遺産や景観等の保全及び活用に関すること」について事務局からお願いします。
事務局	(実施状況についての説明)
議長	評価に移りますが、評価はいかがなさいますか。
委員	C評価でいいと思います。
議長	よろしいですか。それでは次に項目6の「文化芸術を担う人材の発掘及び育成に関すること」について事務局からお願いします。
事務局	(実施状況についての説明)
教育長	下村千秋記念賞読書感想文・感想画コンクールはどのくらいの作品が集まったのですか。
事務局	感想文、感想画合わせて53点集まりました。
議員	これは、小中学生を対象にしていますか。
事務局	はい。小学生中学生を対象としています。部門も低学年、中学年、高学年、中学生の4部門に分かれて審査を行いました。
議員	下村千秋の本は低学年の児童が読んで分かるものなのですか。
事務局	読む本は、下村千秋の本に限らず、自由に選べるようになっております。
議長	それでは、項目6に対して評価をお願いします。C評価が多いので、C評価でよろしいでしょうか。それでは次に項目7の「文化芸術団体の育成及び支援に関すること」について事務局からお願いします。

事務局	(実施状況についての説明)
議長	時間も限られていますので評価に入らせていただきますがいかがですか。
委員	委員の皆さんの事前評価がほとんどBなので、B評価でいいのではないですか。
議長	それではB評価でよろしいでしょうか。
委員	はい。
議長	それでは、B評価といたします。項目8の「文化芸術の推進における国及び他の地方公共団体等との連携に関する事」について事務局よりお願いします。
事務局	(実施状況についての説明)
議長	項目8についての評価はいかがなさいますか。
委員	Aでいいと思います。
議長	Aの方が多いので、A評価でよろしいでしょうか。
委員	はい。
議長	次に項目9「文化芸術に係る交流の促進に関する事」について事務局よりお願いします。
事務局	(実施状況についての説明)
議員	これはコロナによって「評価せず」でもよろしいのではないのでしょうか。対外的なものが多く、実施できていないのですから。いかがですか。
議長	それでは、この項目は「評価せず」でよろしいですか。
教育長	よろしいですか。今回評価が難しいのはよく分かります。何も実施していないものに関しては「評価せず」でも構わないと思います。ただ、何かしら実施しているものに関しては、厳しい評価でも評価をしていただきたいと思います。
議員	それでしたら、私はC評価に賛同いたします。

議長	<p>それでは、C評価が多くなりましたので、項目 9 はC評価とさせていただきます。次に項目 10 「文化芸術を生かした地域コミュニティの醸成に関すること」について事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>(実施状況について説明)</p>
議長	<p>項目 10 の評価はいかがいたしましょうか。</p>
委員	<p>C評価でいいのではないのでしょうか。</p>
議長	<p>それでは項目 10 はC評価とさせていただきます。これで項目 1～10 までの評価を行いました。確認しますが、項目 1 はB評価、項目 2 はC評価、項目 3 はC評価、項目 4 はC評価、項目 5 はC評価、項目 6 はC評価です。</p>
教育長	<p>ひとつよろしいですか。今回は、とても厳しい評価をいただきました。評価を聞いておまして、私個人的には項目 5 と 6 に関しては、実際に活動しているものもありますので、できればB評価をいただけるとありがたいなと思うのですが、お願いできますか。</p>
議長	<p>みなさんいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私自身、実際に活動を見ていないという理由でC評価にしているものも多いので、教育長は立場上実際に見ていらっしゃるの、見ている方がおっしゃる評価の方がよいと思いますので、異論はありません。</p>
委員	<p>実際に見ている人が、力強くおっしゃっているなら大丈夫だと思います。</p>
議長	<p>今の話をまとめますと、項目 5 と 6 はB評価に評価し直しとさせていただきます。続けて、項目 7 はB評価、項目 8 はA評価、項目 9 はC評価、項目 10 はC評価とします。こちらを委員の評価としたいと思います。以上で、皆様のお力添えをいただきまして、1年間の評価をすることができました。ありがとうございました。その他連絡等ある方はいらっしゃいますか。ないようでしたら、これで議事を終了いたします。</p>
事務局	<p>議長、長時間にわたり議長職を務めていただきましてありがとうございました。新型コロナウイルス感染症予防のため各種事業ができない中、難しい状況での評価をいただきありがとうございました。その他としまして、教育部長より皆様にご連絡がございます。</p>

<p>教育部長</p>	<p>皆様，長時間にわたりご審議ありがとうございました。</p> <p>私の方からは来年度の教育委員会の生涯学習グループの機構編成についてご連絡を申し上げます。今，中央公民館の事務室では全員が生涯学習課として位置づけられています。それを社会教育の実践であります中央公民館と様々な計画や文化芸術面を担当する生涯学習課とを並列で組織立てをすることとなりました。今まで一緒であったものが分離されるということです。それに伴って新たに公民館館長と生涯学習課長と，それぞれ管理職が設置されます。社会教育，生涯学習，文化芸術，スポーツ等がこれまで以上に推進していくものと期待をしております。4月から新しい体制になりますので，職員の入替えもあると思います。それらを含めまして，皆様方のご支援ご指導をよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>以上をもちまして第2回阿見町文化芸術振興審議会を閉会させていただきます。皆様ありがとうございました。</p>